

タイトル『汐製菓会社の新作』  
キャラクター9』

登場人物

・ 汐（30代）

汐製菓会社社長。楽観的で常に新しいアイデアを求め、奇抜な発想で菓子を生み出す。笑顔が絶えない性格。

・ 塩田（30代）

汐の秘書。真面目で心配性。社長のアイデアに振り回されつつも、彼の情熱を尊重し、支え続ける。実は菓子が大好き。

第一幕：アイデアの誕生

シーン1：汐のオフィス

(汐のオフィス。色とりどりの菓子のサンプルが置かれている。汐はデスクで何かをメモしている。塩田が仕事をしている)

汐：「(興奮気味に)塩田くん！ついに新作が決まったぞ！」

塩田：「また新作ですか？今度は何ですか、社長？」

汐：「『スパニッシュオムレツ味のキャラメル』だ！」

塩田：「(驚き)オムレツ味のキャラメル？それ、ほんとにいけると思えますか？」

汐：「もちろん！甘さと塩気のハーモニーが新しい時代を作るんだ！」

塩田：「(ため息)……まあ、また奇抜なアイデアですね……」

汐：「さあ、試作しよう！キッチンに行くぞ！」

（汐が元気よく立ち上がり、塩田を引き連れてキッチンへ向かう）

---

### シーン②：試作のキッチン

（キッチン。汐が材料を準備し、張り切って作業を開始する）

汐：「まずは卵を溶き、ジャガイモを切る。これが大事だ！」

塩田：「（心配そうに）本当にオムレツをキャラメルに入れるんですか？キャラメルは甘いものですよね？」

汐：「そこが面白いところだよ！卵のまろやかさがキャラメルとどう絡むのか……（夢中で作業）」

塩田：「（不安そうに見守る）社長、過去の試作品もイマイチでしたよ……」

汐：「今回は違う！ほら、出来たぞ！」

（汐が試作品を取り出し、試食を促す）

汐：「さあ、食べてみて！」

塩田：「（一口食べる）……うーん、これは

……甘いのかしょっぱいのか、全然わからない

……」

汐：「それこそが魅力なんだ！新しい食体験だよ！」

塩田：「（苦笑い）確かに、記憶に残るかも……」

---

## 第二幕：国内市場での挑戦

### シーン③：街頭試食イベント

（繁華街。汐と塩田が屋台を設置し、通行人に試食を勧めている）

汐：「新作キャラメル、いかがですか！スパニッシュオムレツ味です！」

（通行人たちが戸惑いながら近づく）

通行人：「キャラメルにオムレツ？それ、どういうこと？」

通行人：「試してみたいけど……（一口食べる）……これは……」

通行人：「甘いけど、卵の味もする！？」

汐：「そう！甘さと塩気のコラボレーションだ！」

（他の通行人も興味を示し、試食する）

通行人：「なんかクセになる味だ……でも、毎日食べるかは微妙かも？」

塩田：「（小声で）社長、反応はどうですか  
……？」

汐：「心配するな！次はもっと人を集めるぞ！」

（汐が大声で呼びかける）

汐：「さあ、皆さん！新しい体験をしてみませんか！スパニッシュオムレット味のキャラメルです！」

---

### シーン④ 地方での試食会

（地方の商店街。汐と塩田が再び屋台を出し、地元の人々にキャラメルを試食させる）

汐：「どうですか！新作キャラメル、スパニッシュオムレット味です！」

おばあちゃん：「オムレツの味？そりゃ変わったもんじゃのう……」（一口）……おや、ほんとに卵の味だわ……」

おじいちゃん：「なんじゃこりゃ！甘いけど、しよっぱくて……何だかよくわからんのう……」

若者 1：「ちよつと変わってて面白いけど、また食べたいかって言われると……」

若者 2：「なんかインスタ映えはしそうだけど、味は……微妙？」

塩田：「（心の声）これ、どこ行っても同じ反応だな……」

汐：「ふっふっふ、安心しろ！次は海外市場だ！」

---

### 第三幕：グローバル展開

シーン 5：海外バイヤーとのビデオ会議

（オフィスで、汐と塩田がパソコンの前に座り、  
海外のバイヤーとビデオ会議を行う）

バイヤー：「このキャラメル、オムレツの味がす  
るって本当ですか？」

汐：「その通り！新しい味覚体験をお約束し  
ます！」

バイヤー：「キャラメルと卵って、なかなか想  
像できない組み合わせですね……」

汐：「それがこの商品の売りです！味の概念  
を覆す、驚きのキャラメル！」

（バイヤーたちは困惑しながらも興味を持っ  
ている）

バイヤー：「……まあ、試してみますが……」

（一口）……うーん、これは……面白いです  
ね」

バイヤー～：「確かにユニークですが、どの市場で受け入れられるかはわかりませんね……」

塩田：「（小声で）特定の市場って、どこですか……？」

汐：「大丈夫だ、必ず受け入れられるさ！次は直接海外に乗り込む！」

---

### シーンの⑨：ヨーロッパの食品展示会

（ヨーロッパの大規模な食品展示会。汐と塩田がブースを設置し、キャラメルを試食させている）

外国人～：「キャラメルにオムレツの味？信じられないけど、ちょっと興味があるな……」

外国人～：「不思議な組み合わせだけど、挑戦してみよう（試食）……おお、これは意外とクセになるかも！」

外国人ω：「これ、好き嫌いが分かれそうだけど、確かに記憶には残るね」

塩田：「（心の声）……少しずつ好意的な反応が出てきた……？」

汐：「よし、これでグローバル展開が見えてきたぞ！」

---

#### 第四幕…次なる挑戦

シーン…オフィスに戻る

（汐のオフィス。試食会や展示会を経て、戻ってきた汐と塩田）

塩田：「結果的にどうだったんでしょう」

……？」

汐：「まあ、挑戦は常に成功するわけじゃない。でもこの経験が次に繋がるんだ！」

塩田…「次のアイデア……？」

汐…「今度は『ラーメン味のキャラメル』だ！」

塩田…「（驚愕）また無謀なことを！今度は逆に受け入れられるんですか！？」

汐…「面白きことも無き世を面白く！やってみる価値はあるさ！」

（塩田は頭を抱えながら、汐の情熱に触発される）

塩田…「（微笑む）まあ、またやってみましょうか。次は成功しますように……」

---

## 終幕

（明るい音楽が流れ、汐と塩田が新たな試作に取り組む姿を映し出しながら、

幕が下りる